

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ 2年目 ・ **3年目**)

法人名 社会福祉法人 千寿会
施設名 特別養護老人ホーム 千寿の里
施設の種別 短期入所生活介護

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
6 排せつ支援機器	日本セイフティー株式会社	ラップポン・エール2IC
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
4 台	令和 3 年 12 月 20 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】

※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

トイレの設置がない居室に於いて、ラップポン4台を設置し毎日使用する。また、感染症が疑われる方には優先的に使用し、感染症蔓延予防に努める。

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】

※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。

簡易トイレの清掃、消毒の作業量が1/10に減少。これまで簡易トイレ内の排泄物の廃棄・清掃・消毒に要していた時間を利用者の介護サービス提供時間に移すことができた。

【介護ロボットの導入効果】

※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。

導入したことにより、業務を効率的に行うことができるようになり、介護職員の労働負担の軽減に繋がった。
具体的には、簡易トイレの汚物の廃棄・清掃・消毒に10分かかっていた作業時間が、自動で密封処理を排泄の度に行っているため、排泄物を個包装したものを廃棄することとトイレ周りの消毒のみとなり、時間にして1分で終わられるように改善した。
また、衛生面に於いても自動処理ということで衛生管理の向上となり、感染症の拡大防止に有効となっている。
使用する利用者立場からもすぐに排泄物が密封処理されるため、羞恥心への配慮が改善できた。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

密封袋となるフィルムロールの交換頻度が近く、その部分は手間を感じる。
ラップポン(簡易トイレ)の重量が重い為、脚にキャスターが付いているが、小回り操作が難しい。